

一般社団法人全日本手裏剣術協会

# 離れた相手に命中させて 自分の身を守る武術



一般社団法人 全日本手裏剣術協会

理事長 成田 恵(さとし)氏

http://shuriken.or.jp

## 最後の将軍・慶喜公は手裏剣術の名手

——まず、一般社団法人全日本手裏剣術協会をご紹介下さい。

**成田** 手裏剣と言えば世界的にやはり忍者と結びつけられますが、協会の理念にも「剣禅一如の精神を学び」とあるように、私たちの手裏剣術は武士の武術です。

江戸時代初期の宮本武蔵は、28歳のときに剣術家としてのピークを感じて、短刀を投げるようになりました。そのうち、節約のために短刀型の手裏剣を考案し、刀と手裏剣の合わせ技による流派、円明流を立ち上げています。

——協会を起こされたのは成田理事長ですか。

**成田** 私と友人數名で立ち上げ、元・警察署長の西山暢一先生に会長をお願いしました。

メンバーの皆さんは武術・武道の経験者で、中には80歳の宗家の方もおられます。

——時代劇でよく刀の锷（つば）に差してあるのを見かけます。

**成田** あれは手裏剣ではなく、小柄（こづか）というもので、木を削ったり、紙を切ったりするのに使います。危機のときに投げることもありますが、焼きが入っていないので曲がってしまいます。

手裏剣は元々、畳針のような形の棒手裏剣で、例えばちょんまげや帯に何本も隠しておき、相手の両目などを狙います。

——敵の目を狙うんですか。

**成田** 甲冑を着けていても、目だけは防ぐことができないからです。戦のときは、棒手裏剣を1人で数十本は持っていたと言われています。相手の目に刺せば、少なくとも自分が殺されることはありません。

徳川幕府の三代将軍・家光公は、家臣から襲撃されるのを避けるため、お目見えの際に長い刀を預けさせ、なおかつ、足が痺れるように正座をさせたそうですが、手裏剣なら離れたところで自分の身を守ることができるので、そんなに苦労をする必要はないのです。じつは最後の将軍・慶喜公は手裏剣術の名手でした。

——なるほど。自分は傷つけられずに、ダメージを与え

られますね。

**成田** 武術は格闘武術、戟突（げきとつ）武術、射撃武術、投擲武術の四つに分類されますが、手裏剣術は投擲武術の最たるもので、原始から大型動物などの外敵に石を投げて対抗、あるいは捕食してきました。離れたところから攻撃するのは、本能的に身を守ろうとするからで、投擲武術は非常に合理的です。

特に手裏剣術は体格差に影響されないので、女性の護身においても非常に優れています。

格闘武術を習っていても、相手が刃物を持っているときは、かなりの高段者でも対処するのは難しいのですが、きちんと武術の手裏剣術を習得していれば、あわてふためかなくなりますし、少なくともカッターナイフや包丁あたりで命まで落とすことはないでしょう。

また、ふだんの生活で、例えばボールペンでもお箸でも、手裏剣にして刺すことができるようになります。

——ボールペンや箸も武器になるんですか。

**成田** 棒手裏剣はお箸とよく似た形です。実際にご覧になるとよくわかるでしょう。

## 段位が上がるとだんだん的が遠くなる

——手裏剣術の流派は。

**成田** 手裏剣術は剣術の流派それぞれの中にありました。もちろん、柳生流にもありました。しかし、ほとんどは師から弟子に奥義を直接伝える奥伝（おくでん）で、その多くは現代まで伝わっていません。いわゆる失伝（しつでん）になっているのです。

——手裏剣術に級や段位はありますか。

**成田** 技術向上のために協会認定の段位を設けています。

入門すると、初心者は2.5m離れた的（弓道的）に投げて練習しまして、試験のときに10本投げて7本が的に刺さると初級合格です。ダーツとほぼ同じ距離ですから、だいたい皆さん、2、3回練習すると、合格しています。

初段以上になると、手裏剣術では的との距離を間（けん）で表します。1間は約1.8mで、初段は2間の約3.6m、2段は3間の約5.4m、3段は4間の約7.2mとのが離れ

## 一般社団法人全日本手裏剣術協会

ていきます。また、的の直径も小さくなっています。いずれも昇段試験で10本中7本が的に刺さると合格です。

——一度に何本ぐらい投げられますか。

**成田** 掌に乗せてシュシュと投げるの漫画の世界ですが、両手に持った棒手裏剣を10本ぐらいは連続して投げることができます。

——実際に拝見すると、迫力がありますね。

**成田** 手裏剣は畠や的があれば1人で稽古できます。まっすぐ刺すのは物理的に難しいのですが、できるようになると、じつに気持ちがいい。また、的に刺さっているかどうかは、誰が見ても明らかですから、審判はいません。非常にフェアです。それに、体格差に影響されないので、男女も年齢も関係なく、スポーツ感覚で楽しむことができます。

ただ、剣道や長刀道などと違って、手裏剣術は初めから本物を使います。もちろん、切れないように刃引はしていますが。実際の重さを感じて投げられますので、武術としての臨場感を味わうこともできます。

——手裏剣術を習いたい人はどうすればいいですか。

**成田** 毎週日曜日の午後2時～4時、東京都葛飾区亀有の会場を稽古場にして、棒手裏剣の練習会を開催しています。初心者も歓迎ですので、ご連絡の上、おいで下さい。

それから、千葉県茂原市に道場があり、練習希望の方が集まれば、指導に行きます。また、各地で出張練習会を開催することも可能です。

——手裏剣を持ち歩いていると法律違反になりませんか。

**成田** 銃砲刀剣類所持等取締法（銃刀法）によると、5.5cm以上の剣を所持してはいけませんが、刃引をしてありますし、練習や大会のときに限ってケースに入れて持ち歩くようにすれば、問題ないと思います。指摘された場合は、武術に使うとしっかり説明します。

## 室町時代創始の流派が使った棒手裏剣

——手裏剣のルーツは。

**成田** 千手観音や不動明王など仏様の持ち物に倣つたと言われています。

最初は棒手裏剣で、後に十字手裏剣や八方手裏剣のような車剣（しゃけん）ができました。さらに、折り畳みにする、先を二股にするなど、さまざまな工夫をしています。——種類がいろいろあるんですね。

**成田** まっすぐな棒手裏剣は、室町時代中期に創始された日本最古の流派、香取神刀流の手裏剣です。

それから、東北の伊達藩で創始された願立流では、十字手裏剣を開発して使っていました。伊達藩から派遣された使節団で、護衛の侍がみんな手裏剣を持っていたため、ヨーロッパ各地によく似た形のものが残っているそうです。

——手裏剣が破損したとき、新品をどこで調達するのですか。

**成田** 鍛冶屋さんにサンプルを持ち込んでつくってもらいます。最近は鍛冶屋さんも少くなりましたので、皆さんそれぞれ、お馴染みのところがあるようです。

私の手裏剣はぜんぶ銘が入っています。

——愛好家の人口はどのくらいですか。

**成田** 非常に少ない。世界で見ても数百人ではないでしょうか。

——外国にもいるんですか。

**成田** 欧米では手裏剣イコール忍者で、十字手裏剣などの車剣がメインですから、危ない武器ということで、禁止されています。それで、わざわざ日本に習いに来ます。

私たちが使っている棒手裏剣と違って、車剣は縦のスナップで投げるので、刺すのは比較的容易なのです。

——協会として、なんとかインバウンドを取り込みたいですね。

**成田** 侍や忍者のファッショントレーニングで手裏剣を体験させるとお話しもありましたが、手裏剣イコール忍者ですから、十字手裏剣を希望されます。また、ゴムの手裏剣を使うなどして、ゲームのような要素も強かったです。なかなか踏み切れませんでした。

手裏剣術普及のことを考えれば、流派に関係なく、的との距離を一律にして、審判を置いてというようなスポーツにしたほうが、いいのかもしれません。

——行けば必ず見られるような、専用の道場はないので



お箸とよく似た形の棒手裏剣

すか。

**成田** いわゆる観光コースで、手裏剣投げを経験するところはあるようです。ただ、残念ながら、インストラクターの人たちが3間の距離を投げるのは難しいでしょう。また、私が見る限り、棒手裏剣を投げて刺すことはできないと思います。私たちとはレベルが違います。

——武術の手裏剣術を見られる場所があればいいのでは。

**成田** 参加自由な出張練習会を開催することもできますので、要望があればどこにでも伺います。協会にお問い合わせ下さい。

日本古武道協会にも加盟している立派な流派で、お弟子さんが10人に満たない時期がありました。その後、少

しづつ盛り返して、今も続いています。

——きちんと残していくべきですね。成田理事長の役割は大きいと思います。

**成田** 例えば生活の場において、食事をしているときもお箸などで身を守ることができます。また、例えば他の武道・武術を習っている人にも、間合いを会得することができるで、ぜひお勧めしたい。

——なるほど。ご活躍を楽しみにしています。本日はありがとうございました。

(収録日:12月17日 聞き手:SSA会長久保田ようじ)